

第7号様式

「福祉サービス第三者評価」を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	丘の上レジデンス		施設番号	1392900138
項目	前年度の評価結果に基づく現状分析 (令和3年度)	改善計画 (令和4年度末時点)	実施状況(予定を含む) (令和4年4月30日時点)	
職員自らが考え、行動できる主体性を醸成するための取り組みを進めていきたい、について	次期リーダーの育成がなかなか進まない事が継続的な課題となっているが、介護職員会議を創設して、職員自らが考え、行動できる場とした。次期リーダーには職場内のコミュニケーションやモチベーションの向上が期待されており、それらを養う場として介護職員会議が設けられている。この会議を通して、職員一人一人に主体性が醸成される事を期待したい。	多職種と連携し業務を遂行する中で、介護職員からの積極的な声が聞こえてこない。介護職員のスキルアップを図り、ケアや施設運営に対して積極的に関わる意識を育成したい。介護職員の意識改革に取り組んでいく。また、全職員と施設長の面談を行い、雇用形態や役割に関わらず、すべての職員が運営に関心を持てるようにする。	1 実施済み ② 実施予定(令和 6年 3月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 職員面談は継続しているが、介護職員の具体的な変化は見えてこない。	
利用者の食生活の充実のため、調理体制を整備し夕食の提供を再開することが望まれるについて	施設の食事は管理栄養士が献立を作成し、施設内厨房で調理している。調理担当者の不足などによって厨房の負担が大きくなり、夕食のおかずのみ外部業者から調達している状況が続いている。行事食やイベントなどは昼食時のため、多様に実施しているが、利用者の食生活の充実のため、1日を通した調理体制が再び整う事を願う	調理師の採用を希望通りに出来ず、人員が不安定なため、夕食のおかずを外注し、ごはんは各ユニットで炊飯している。採用活動については継続しているが、まずは安定した食事提供を継続する事を目標としたい。また、季節の行事食や食事レクリエーションなどに人材を集中し、食事が楽しめる機会を増やしたい。	1 実施済み ② 実施予定(令和 6年 3月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 新たに調理師1名の採用が決まったが、入職がまだのため未確定となっている。	
感染症対策を講じながら、利用者の生活の幅を広げるための工夫について、継続して取り組みたい以降がある、について	利用者の生活の幅を広げる取り組みについては、今年度も新型コロナウイルス感染症防止対策のため、外出支援、音楽や傾聴ボランティア、園児との交流などを控えており、例年通りの地域や外部の方との交流の機会が少ない期間が続いている。家族との面会は、リモートによるものや感染症の流行状況を確認しながらではあるが、今年度は予約制で時間を短縮しての対面での面会を一部再開する事が出来た。今後も感染症対策を講じながら、利用者の安心快適な生活が維持できるような取り組みについて検討を重ねていきたいと考えている。	面会については、クラスター発生時以外は対面での面会を再開している。ただし当面は時間制、予約制、少人数での実施としている。今後、5類への移行に伴い段階的に制限の緩和に取り組みたい。ボランティア活動の再開に関しては、単独もしくは少人数の活動から再開を検討している。また、家族が参加出来る行事も再開を予定している。	1 実施済み ② 実施予定(令和 6年 3月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 現在は予約制で対面面会を実施しているが、共有スペースで実施し、ユニットや居室では行っていない。	

※この様式は、「令和4年(2022年)度八王子市地域密着型特別養護老人ホーム運営費補助金交付要綱」の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、八王子市のホームページでも閲覧できます。